

今年度もテーマ別に講座を開催します！

農林水産物等マーケティング活動実践塾

マーケティング=売れる仕組みづくりの考え方と、より実践的で成果につながるマーケティング活動の手法を学ぶ、全4回の関連性のある講座を開催します。
各回で個別のテーマがある講座ですので、興味がある回のみでの参加も可能です。

対象者

市内の農林漁業者等

定員

各回 20名程度

参加費

無料

時間

各回 13:30~16:30 (予定)

会場

上越文化会館 大会議室 (予定)

申込方法

各回ごとにお送りするチラシ裏面の申込書に必要事項を記入し、FAX または電子メールでお申込みください。

申込締切

各回開催の一週間前まで (申込多数の場合は抽選で決定)

開催日・カリキュラム等

回	日程	テーマ(案)	内容
第1回	令和8年 7月28日(火)	売れる農産物づくりのための マーケティング思考	売れる農産物づくりに向け、「誰に・何を・どのように」提供するかという設計の重要性・顧客分析を通じて真のニーズを把握し、そのニーズに応える商品の強みを整理することで高付加価値化と売れる仕組みづくりの基礎を実践的に学びます。
第2回	8月26日(水)	生成AI×マーケティング	DX推進の重要性と生成AIの活用方法を学び、マーケット分析(SWOT・PEST)による現状把握・AIを活用した経営分析や課題解決へのアプローチ手法を習得し、実務に活かせる知識を学びます。
第3回	12月頃	農産物等の価格設定・高付加 価値のつけ方	直売・卸・ECなど、販売先に応じた実践的な価格設定手法を身につけるとともに、市場価格に依存しない価格設定の考え方を学びます。
第4回	令和9年 1月頃	Canvaの応用講座	これまで講座において分析した内容を元に消費者の興味を引くチラシやポップについて、Canvaを用いたより応用的な技法について学ぶ。

各回の詳細(日程・内容など)確定後、別途チラシをお送りするとともに広報上越等でも別途周知いたしますのでご確認ください。
ご不明点がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

<問い合わせ先>

上越市農業振興課 販売促進係

TEL: 025-520-5751 (係直通)

FAX: 025-526-6185

メール: nougyouhansoku@joetsu.lg.jp

中山間地域で山菜やそば等へ 転換するための経費を支援します

—中山間地域振興作物生産拡大事業—



中山間地域の農地保全と農業生産活動を維持するため、作物を栽培していない農地や休耕する農地で、新たに山菜やそばなどの振興作物を生産する農業者などへ必要な経費を支援します

■ 対象者

下記のいずれかに該当する農業者または団体など

- ・ 認定農業者
 - ・ 中山間地域等直接支払交付金の集落協定、個別協定
 - ・ 農家組合
 - ・ 農業者3戸以上で構成する団体
 - ・ 農業者3戸以上が構成員となっている法人
- ※市税を完納している必要があります。

営農指導等の経験豊富な「元気な農業づくり推進員」が地域に適した作物の選定や栽培方法等について相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。

■ 対象農地

市内の中山間地域において、下記のいずれかに該当する農地

- ・ 作物を栽培していない農地
 - ・ 水稻の作付けが困難な農地
- ※中山間地域等直接支払交付金の協定農用地または作付けにより協定農用地となる農地が望ましいです。
※生産面積が合計10アール未満の場合は対象外です。
※過去に市から同様の事業で補助を受けた農地は対象外です。

■ 対象作物

水稻を除く販売を目的に栽培する作物

- ※ほ場の条件等に適する作物について事前に市と協議し、選定していただきます。
- ※収穫した作物は出荷する必要があります。

■ 補助内容

- ・ **農地の再生作業・営農定着作業に要する経費の実費相当額**
例：ほ場の明渠掘りのためのバックホウ借上料、除草剤や肥料の購入費、人件費（草刈作業、施肥作業、苗の定植作業、播種作業）など
- ・ **種苗購入費**
- ・ **補助上限額**（10アールあたり）

農地の再生作業・営農定着作業に要する経費	75千円
種の購入費	8千円
苗の購入費	100千円

■ 添付資料

- ・ 主な添付資料は、以下のとおりです。申請・報告時に写真の提出が必要です。

交付申請書	ほ場の位置・面積が分かる書類、ほ場の現況写真、構成員名簿
実績報告書	請求書又は領収書の写し、作業日報（兼領収書）、作業中・完了後の写真、出荷伝票

■ 注意事項

- ・ 予算の範囲内で、随時申請を受け付けます。
- ・ 必ず事業開始前に申請してください。
- ・ **事業実施の翌年度以降3年間(事業実施年度を含めた4年間)は、継続して補助対象の作物を栽培及び出荷の上、出荷伝票等を提出していただきます。** 植え付けから収穫まで複数年を要する作物の場合は、出荷するまでの間は、毎年度、管理及び生育状況等を記した書類（出荷状況報告書）を提出していただきます。
- ・ 必要に応じて鳥獣被害対策を実施してください。
- ・ 申請書は市ホームページに掲載するほか下記問合せ先で配布します。

【問合せ・申請書提出先】

上越市農業振興課中山間地域農業対策室 TEL 025-520-5754（直通） / FAX 025-526-6185
浦川原区・柿崎区・板倉区総合事務所 産業グループ
上記以外の各区総合事務所 総務・地域振興グループ

棚田米販売促進事業のご紹介

農業所得の向上、棚田の維持・保全・活用による地域活性化を目指し、令和6年8月に策定した「棚田米販売促進戦略」の三つの柱に基づき、取組を実施しています。

商品づくり

生産者・消費者
双方が価値を認識する
米づくり

⋮

- ・商品名・ロゴマークの公募、決定
- ・試食を通じたPR活動
- ・PR動画のQRコードシールの配布
- ・雪室貯蔵など付加価値向上の推進
- ・棚田米のネット販売市場調査【R8計画】
- ・ロゴマークを活用したノベルティを作成し、イベントで配布
- ・ロゴマークのシールを農業者に配布

つながり

多様な
「価値を知る人」
の創出・拡大

⋮

- ・市内小学校の稲作学習実態調査
- ・ゆかりある企業とのつながり創出
- ・姉妹都市物産店でのPR活動
- ・農業バイトアプリを市HPで紹介【R8計画】
- ・市内小学校の稲作学習支援
- ・姉妹都市で開催されるイベントでのPR活動

情報発信

上越市の棚田が
持つ価値や魅力の
幅広い発信

⋮

- ・PR動画・ポスターを作成、農業者の販売促進活動を支援
- ・ポスターを都内米穀店に配布
- ・ふるさと納税関係の都内イベントでの棚田米試食PR【R8計画】
- ・SNSを開設し、棚田地域の風景や営みの様子を発信
- ・農業者のマーケティング活動支援

PR資材をご活用ください！**無料**！

★PR動画・ポスターの貸出し

- ・PR動画（DVD-R・約2分41秒）※英語字幕版あり
各地区の棚田風景や伝統文化などが収録されています。
- ・PRポスター（A1サイズ・画像データは提供可能）
キャッチフレーズと動画のシーンのコラージュで構成しています。

★PRシールの配布（在庫限り）

キャッチフレーズと動画のQRコードを印刷した直径3cmのシールです。
米袋やチラシに貼っていただけます。



詳細はQRコードから市のホームページをご覧くださいか
問合せ先にご連絡ください。



農業者のみなさん一緒に「棚田米」をPRしましょう 🙌🙌🙌



★上越市棚田米の商品名・ロゴマーク

たな きわみ
応募いただいた作品の中から「棚の極」に決定しました。
商標登録完了後に、テーブルクロスやのぼり旗、法被の貸出を予定しております。
イベント出店時などにぜひご活用ください！
合わせて、誰でも自由に商品名・ロゴマークを使用して米袋などを作成いただけるよう、使用方法の取扱要領を準備中です。

クマ注意!

令和7年度はクマの出没数が過去最多となり、冬期間の出没も多かったことから、今年度も春先からクマへの注意が必要です。特に、山菜採りや登山などで山に入る際はクマに遭遇しないための行動を徹底しましょう!

※画像はイメージであり、実際に人が襲われたところを撮影したものではありません



クマから身を守るための動画

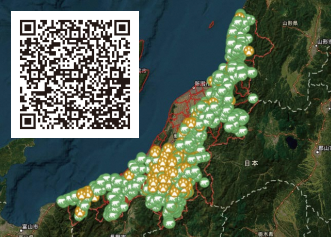


クマに襲われた場合、地面に伏せて頭・首・腹を守る



※秋田大学の研究では防御姿勢をとった方に重症者はいなかったという結果が出ています。

最新の出没状況を確認!



県内のクマの出没情報は

にいがたクマ出沒マップ | 検索

クマに遭遇しないための行動

単独行動を避ける



音の鳴る物
クマ撃退スプレーを携行



親子クマに注意



※子グマの近くに母グマがいる可能性があります

生ゴミ等の誘引物を
放置しない



作業中はこまめに周囲を確認



※早朝や夕方 は要注意!

クマに出会ったときは
慌てずにゆっくり後退

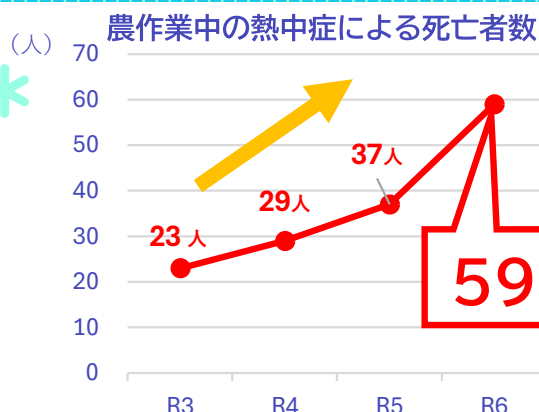


農作業中の熱中症を 予防しましょう！！

熱中症等による死亡事故が急増しています！
4月1日～6月30日は熱中症等対策研修強化期間です。
各地域で開催される研修に参加しましょう！

* 農作業中の熱中症が急増 *

- 近年、農作業中の熱中症による死亡者は急増しています。
- このうち、約85%が7～8月に発生しています。



* 予防のポイント *

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう！



もっと
知りたい!!

熱中症対策

* 熱中症対策アイテム * *

身体を冷やす

暑い時間帯の作業等が避けられないときに活躍



ファン付きウェア、
ネッククーラー

1人作業の備え

やむを得ず1人作業をする際
のリスクを回避したいときに
活躍



ウェアラブル端末、
応急セット

環境改善

作業場を涼しくしたり、休憩
の質を高めたいときに活躍



ミストファン

* 熱中症が疑われる場合には * *

01 作業を中断



(代表的な症状)

- ・ 汗をかかない、体が熱い
- ・ めまい、吐き気、頭痛
- ・ 倦怠感、判断力低下

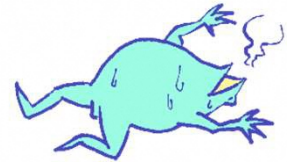
02 応急処置



- ・ 涼しい環境へ避難
- ・ 衣服をゆるめ体を冷やす
- ・ 水分・塩分を補給



03 病院へ



応急処置をしても症状が改善
しない場合は医療機関で診療
を受けましょう!!

7月～9月は“夏の熱中症等対策声かけ期間”

キャッチフレーズ:いのちをうばう、夏のひとり作業



農作業中の熱中症死亡事故の
多くは1人作業で発生しています。

大切な人の命を守るため、
家族や地域で声をかけあいましょう!